

令和4年度野外セミナー

「パナソニック共存の森 & 琵琶湖博物館 & 水生植物公園みずの森」参加者募集

(一社) 自然環境共生技術協会
事業委員長 河野 勝

■ 日 時 : 令和4年12月6日 9:30~16:30 (京都駅八条口バス駐車場集合)

■ 内 容 :

恒例になりました野外セミナーを実施します。今年度は、自然共生サイト(仮称)認定の試行(前期)の参加サイト*であるパナソニック草津工場の「共存の森」と滋賀県立琵琶湖博物館、水生植物公園みずの森を視察します。コロナ禍が続いているので参加人数を限定して実施します。

なお、パナソニック草津工場「共存の森」は、試行結果として「認証」相当とされました。

※自然共生サイト(仮称)認定の試行(前期)参加サイト <https://www.env.go.jp/content/000074690.pdf>

■ 見学場所等 :

見学場所等	内 容
パナソニック 草津工場 「共存の森」 1.4ha	自然共生サイト(仮称)認証実証事業(試行前期)の協力サイト 琵琶湖と田上山地に挟まれる市街化区域に所在する工場内の緑地として整備。瀬田丘陵に位置し、周囲にはコナラやアカマツの里山林と農業用のため池が多く存在。 「共存の森では、これら瀬田丘陵の「里地里山」をモデルとして、様々な生きものが利用し、地域の生態系の保全に貢献できる緑地環境を整備。 https://www.panasonic.com/jp/about/sustainability/environment/ecology/kusatsu_factory.html#main_02
滋賀県立 琵琶湖博物館	日本最大の湖、琵琶湖は400万年という長い歴史をもつ古代湖と呼ばれる湖。琵琶湖には2000種以上の生きものが生息し、固有種もたくさんいます。人も古くから湖のまわりで生活し、豊かな自然を利用した暮らしを続けてきました。琵琶湖博物館は、「琵琶湖」のすべてを体感し、学ぶことのできるミュージアムです。 https://www.biwahaku.jp/about/concept.html 滋賀県農政課の方に世界農業遺産「琵琶湖システム」の講義をしていただきます。 https://www.pref.shiga.lg.jp/biwako-system/#
水生植物公園 みずの森	数多くの水生植物の宝庫である琵琶湖のほとり、草津市烏丸半島に位置する草津市水生植物公園みずの森は、「植物と人、水と人のふれあい」をテーマにしています。山々にいだかれた豊かな水と緑たち。自然いっぱいの植物園に心豊かな時が訪れます。さまざまな水生植物と出会えるユニークなテーマ施設「ロータス館」を備え。自然の中、四季を通じて楽しめる花いっぱいの公園です。 https://www.seibu-la.co.jp/mizunomori/about.html

■ 参加者数：20名（申し込み先着順）

■ 参加費：5,000円

- ・草津駅までの交通費は各自負担願います。
- ・草津駅からのバス代、琵琶湖博物館・みずの森の入園料、昼食代を含みます。

■申し込み等：

（一社）自然環境共生技術協会事務局に E-mail または FAX でお申し込みください。参加者が確定しましたら事務局から請求書を発行します。事前に参加費をお振込みください。

申込先：（一社）自然環境共生技術協会 事務局 TEL：03-6280-3722

申込方法：E-mail（necta-1@necta.jp）または FAX(03-6280-3723)（別紙様式による）

申込締切：令和4年11月22日（火）

参加費振込先： 金融機関 みずほ銀行 新橋支店

口座番号 8420153

口座名 一般社団法人自然環境共生技術協会

【注意事項】申し込み後のキャンセルはできませんので、申込本人が参加できなくなった場合は、代理の方の参加をお願いします。

■ 集合・解散及び行程等：

時間	行程	備考
9:30	JR 京都駅 八条口バス駐車場集合	<参考> 東京 7:09⇒のぞみ 9号⇒京都 9:21
	<バス移動>	
10:30	パナソニック草津工場「共存の森」視察	パナソニックご担当者様による解説
12:00	<バス移動>	
12:30	滋賀県立琵琶湖博物館 昼食	琵琶湖博物館内のレストランにて昼食 バスと琵琶鱒天井など
13:30	視察	講義「琵琶湖システムについて」 各自琵琶湖博物館の視察
15:00	<バス移動>	
15:10	水生植物公園みずの森 視察	指定管理者による解説
16:00	<バス移動>	
16:30	JR 草津駅解散	<参考> 京都 17:24⇒のぞみ 38号⇒東京 19:36